2017 年度 静岡大学外国人留学生特別入試

アジアブリッジプログラム

学生募集要項

静岡大学では、社会の変革を担うイノベーション人材として、グローバルに活躍する熱意を有するベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国からの外国人留学生のための入学試験を実施します。10 月に入学した後は志望した学部に籍を置き、半年間基礎科目（日本語、数学等）を学んだ後、一般学生と共に教養教育及び専門教育課程で学び、4 年間で卒業します。

【アジアブリッジプログラムが育成する人材像】

理工系の専門性に経営的思考、文系の専門性に理工学的思考をあわせ持ち、広い視野のもとでアジアを中心とする海外で中核となって活躍する人材。

育成する人材には、将来的に下記のような貢献が期待されています。

- アジアの各地で、生産・販売・営業の拠点をマネジメントできる。
- 現地人材として日本語で工業・農業・情報通信等の技術を語ることができ、日本企業の技術力・事業力を活かした海外展開を推進できる。
- 教育学部卒業生は、日本の教員免許（卒業要件）を取得し、グローバルな視点で学校教育を推進できる。

Ⅰ 募集人員

文系	人文社会科学部	合計 40 名程度
	教育学部	
	情報学部（情報社会学科）	
理工系	情報学部（情報科学科・行動情報学科）	
	理学部	
	工学部	
	農学部	

※本入試において合格者が募集人員に達しない場合、一部の学部・学科において第 2 次募集を実施することがあります。なお、第 2 次募集を実施する場合には、募集要項を 4 月に公開します。

Ⅱ 出願資格

入学を志願できる人は、次の1）、2）、3）、4）及び5）の全てに該当する人に限ります。

1）日本国籍を有しない人。もしくは、入学時までに日本国籍を離脱する予定の人。（日本国籍を持つ重国籍者については、出願前に、手続きについて必ず問い合わせをしてください。）

2）ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国のいずれかの国籍を有する人。

3）日本の出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格が取得可能な人。

4）次の①または②のいずれかに該当する人。

①ベトナム社会主義共和国、インドネシア共和国、タイ王国、インド共和国のいずれかの学校教育における 12 年の課程を修了した人（2017 年 9 月 30 日までに修了見込みの人を含む）。または、これに準ずる人で日本国文部科学大臣の指定した人。

②上記①と同等以上の学力があると確認できる当該国の検定（あるいは国の検定に準ずる資格、たとえば国際バカロレア資格等を含む）に合格した人で、2017 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する人。 イギリスの教育制度による GCE・A レベル資格の扱いについては、**別表 1**（P. 9）に示します。

5）学校教育における 12 年の課程あるいはそれに相当する学習期間のうち、日本の中等教育学校（中学校及び高等学校に相当）に在籍していた期間が通算して 3 年以内である人。日本にある外国人学校及び

外国にある日本の教育制度に準拠した学校に在籍した場合は、その在籍期間を日本の学校と同様に扱います。

【注】出願資格について不明な点がある場合は、「**Ⅷ　注意事項**」(P. 8)に示す窓口まで事前に問い合わせてください。出願に際し不正等があった場合は、入学許可後であっても、これを取り消します。

Ⅲ　出願要件

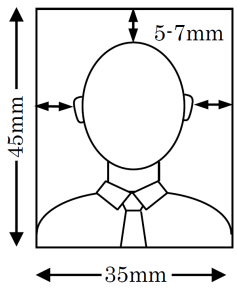
出願開始日からさかのぼって過去2年以内に受験した日本留学試験(EJU)の成績通知書及び各種英語資格試験のスコアシートを提出できること。出願に必要な受験科目は、**別表2**(P. 10)に示す通りです。

EJUの2016年11月受験分についてのみ、成績通知書の代わりに受験票の写しを提出することで、出願要件を満たすものとします。また、EJUの「日本語」科目についてのみ、過去2年以内に受験した日本語能力試験(JLPT)のスコアを提出することで、出願要件を満たすものとします。

Ⅳ　出願方法

出願しようとする人は、下記に掲げる全ての書類を所定の形式に従いオンライン出願サイト上で提出してください。出願期間中に全ての書類を提出し、出願サイト上の「Final Submission」ボタンを押すことによって出願が完了します。記入漏れや虚偽の記載のあることが判明した場合は、出願を認めないことがあります。

1．提出書類等一覧

番号	書類等名	提出形式	説明
1	出願申請者情報	オンライン入力	・オンライン出願システムの画面上で必要項目を入力すること。 ・登録・出願には、パスポートもしくは各国の身分証に書かれている英語表記名を使用すること。 ・出願者情報、各種試験のスコア、志願理由を漏れなく記入すること。志願理由として、志望動機、興味のある学問分野や卒業後の進路希望などについて入力してください。(日本語、500 字程度、書式自由)
2	顔写真の電子データ	電子ファイル(PDF/JPG/GIF/PNG のいずれか)	・下記に示すサイズで、外枠から頭部まで 5-7mm の余白があるもの。 ・正面向き半身脱帽で、出願前 3 か月以内に撮影したもの。(ただし、宗教上の理由で頭部が覆われている場合、顔が鮮明に写っているものであれば差支えありません。) ・150 dpi 以上の画質解像度を持つもの。  写真のイメージ

<table>
<tr><th>番号</th><th colspan="2">書 類 等 名</th><th>提出形式</th><th>説　明</th></tr>
<tr><td>3</td><td rowspan="3">成績証明書</td><td>第 1 学年分</td><td rowspan="9">電子ファイル（PDF/JPG/GIF/PNG のいずれか・150 dpi 以上）</td><td rowspan="3">・出願申請者情報に入力した教育課程に基づき、出身学校長等が発行した高等学校（Upper Secondary School）の各学年の成績証明書の写しを、電子ファイル形式で提出すること。
・インドの教育制度による成績証明書については、中等教育学校の第 10 学年、第 11 学年、第 12 学年の 3 学年分の成績証明書を提出すること。
・第 3 学年分については、提出時点までに終了した学期分の成績を提出すること。
・出身学校の公印または校長のサインがあり、高校名が明記されていること。
・日本語もしくは英語の記載が無い場合、日本語または英語の翻訳を成績証明書の電子ファイルと一緒に提出すること。
・翻訳は誰が行っても良いが、翻訳には翻訳を行った機関の公印、もしくは翻訳者の自筆のサインを必ずつけること。
・出願時に提出可能であれば高等学校の卒業試験結果を添えること。</td></tr>
<tr><td>4</td><td>第 2 学年分</td></tr>
<tr><td>5</td><td>第 3 学年分</td></tr>
<tr><td>6</td><td colspan="2">修了証明書</td><td>・修了証明書又は資格証明書等。
・「Ⅱ　出願資格4）」を満たす受験希望者のうち、①の修了者は、出身学校長等が発行した高等学校（Upper Secondary School）の修了証明書を、②の資格取得者は、その資格取得証明書の写しを提出すること。
・いずれも公印の入った原本の写しを電子ファイル形式で提出すること。</td></tr>
<tr><td>7</td><td colspan="2">EJU の成績通知書</td><td>・<u>2015 年 6 月、2015 年 11 月、2016 年 6 月、2016 年 11 月</u>のいずれか1つの成績通知書の写しを電子ファイル形式で提出すること。
・2016 年 11 月受験分をスコアとして使用する場合は、受験票の写しを成績通知書の代わりに電子ファイル形式で提出すること。</td></tr>
<tr><td>8</td><td colspan="2">TOEIC 他英語資格試験のスコアシート</td><td>・<u>2014 年 11 月 15 日以降</u>に受験した TOEFL（PBT）、TOEFL（iBT）、TOEIC、IELTS のいずれか 1 つの試験のスコアシートの写しを電子ファイル形式で提出すること。
・TOEIC-IP テスト及び TOEFL-ITP テストは使用不可とする。</td></tr>
<tr><td>9</td><td colspan="2">JLPT の合否結果通知書</td><td>・EJU の「日本語」科目を受験していない場合、JLPT の合否結果通知書を提出しないと出願することができません。
・EJU の「日本語」科目を受験している場合でも、JLPT の合否結果通知書があれば必ず提出して下さい。
・<u>2014 年 12 月、2015 年 7 月、2015 年 12 月、2016 年 7 月</u>のいずれか 1つの合否結果通知書の写しを電子ファイル形式で提出すること。</td></tr>
</table>

2．出願できる学部・学科と併願について

出願できる学部・学科と併願の可否は、**別表2**（P. 10）の通りです。別表において併願可とされている学科については、学部を問わず第一志望学科、第二志望学科を選択することができます。

3．出願サイト

アジアブリッジプログラム入試への出願は、全てオンラインで行います。オンライン出願サイトから画面の指示に従って出願してください。オンライン出願サイトは出願期間中のみ公開されます。詳細は下記のWebサイトで確認してください。

http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp

システムの不具合等により出願手続きがうまく行えない場合は、下記のＥメールアドレスに問い合わせてください。

abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp

4．出願期間

2016 年 11 月 14 日（月）～12 月 2 日（金）
（日本時間の 12 月 2 日正午まで受理します。）

5．出願から入学までの日程

詳しくは、各項の説明を確認してください。

各手続き	日程・期間
出願	2016年　11月14日（月）～12月2日（金）日本時間正午まで
第一次選抜合格発表	2017年　1月19日（木）
面接試験日・接続テスト日の調整	2017年　1月20日（金）～1月26日（木）
面接試験日・接続テスト日の通知	2017年　1月27日（金）～2月1日（水）の期間中いずれかの日時
Skype接続テスト	2017年　2月2日（木）～2月9日（木）の期間中いずれかの日時
面接試験	2017年　2月10日（金）～2月21日（火）の期間中いずれかの日時
第二次選抜合格発表	2017年　3月10日（金）
入学手続き	2017年　9月下旬
入学日	2017年　10月1日（日）

Ⅴ　選抜方法

1．選抜方法・配点

第一次選抜

第一次選抜は、下表に示す日本語能力（EJU「日本語」科目・JLPT）、科目試験（EJU）及び英語資格試験の点数をもとに行われます。

日本語能力基準点

学部・学科		日本語能力基準点（どちらか一方の基準を満たすことが求められる）	
		EJU「日本語」科目	JLPT
人文社会科学部		220 点以上	N1・N2 合格または N3 135 点以上
教育学部		240 点以上	N1 合格
情報学部	情報社会学科	220 点以上	N1・N2 合格または N3 135 点以上
	情報科学科、行動情報学科	200 点以上	N1・N2・N3 合格または N4 135 点以上
理学部		220 点以上	N1・N2 合格または N3 135 点以上
工学部		180 点以上	N1・N2・N3 合格または N4 135 点以上
農学部		220 点以上	N1・N2 合格または N3 135 点以上

第二次選抜

第一次選抜合格者について面接試験を実施のうえ、下記の選抜方法・配点に基づき合否を判定します。

1）人文社会科学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>社会学科、言語文化学科、法学科、経済学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語です。
下表に示す①試験と②面接試験の合計点をそれぞれ独立に算出し、それぞれの配点の 50%が合格の最低ラインです。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="3">①試験（300 点）</td><td>数学（コース 1）</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>総合科目</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>②面接試験(200 点)</td><td>面接試験</td><td>200 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

2）教育学部

<table>
<tr><th colspan="2">学校教育教員養成課程</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語です。
下表に示す①試験と②面接試験の合計点をそれぞれ独立に算出し、それぞれの配点の 50%が合格の最低ラインです。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="3">①試験（500 点）</td><td>数学（コース 1 または 2）</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>総合科目</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>②面接試験（500 点）</td><td>面接試験</td><td>500 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

3）情報学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>情報社会学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、原則として、それぞれの配点の 50%が合格の最低ラインです。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力（400 点）</td><td>数学（コース 1 または 2）</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>総合科目</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力
（300 点）</td><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>面接試験</td><td>200 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

3）情報学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>情報科学科、行動情報学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、原則として、それぞれの配点の 50％が合格の最低ラインです。

<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力（400 点）</td><td>数学（コース 2）</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力
（300 点）</td><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>面接試験</td><td>200 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

4）理学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>数学科、物理学科、化学科、生物科学科、地球科学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。面接試験は口頭試問（専門分野に関する質問）を含みます。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、それぞれの配点の 50％が合格の最低ラインです。

<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力（400 点）</td><td>数学（コース 2）</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力
（300 点）</td><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（口頭試問を含む）</td><td>200 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

5）工学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>機械工学科、電気電子工学科、電子物質科学科、
化学バイオ工学科、数理システム工学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語及び英語です。面接試験は口頭試問（専門分野に関する質問）を含みます。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の合計点をそれぞれ独立に算出し、原則として、それぞれの配点の 50％が合格の最低ラインです。

<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力（400 点）</td><td>数学（コース 2）</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力
（300 点）</td><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（口頭試問を含む）</td><td>200 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

6）農学部

<table>
<tr><th>学科</th><th>生物資源科学科、応用生命科学科</th></tr>
<tr><td>選抜方法・配点</td><td>第一次選抜合格者について、日本留学試験（EJU）、英語資格試験、及び面接試験の成績により合格者を決定します。面接試験での使用言語は日本語です。面接試験は口頭試問（専門分野に関する質問）を含みます。
下表に示す①学力と②コミュニケーション力の得点を算出し、それぞれの配点の60%を合格の最低ラインとし、成績上位者から総合的に判断し合格とします。
<table>
<tr><th>得点区分</th><th>科目（EJU・英語）・面接試験</th><th>配点</th></tr>
<tr><td rowspan="2">①学力（400 点）</td><td>数学（コース 2）</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>200 点</td></tr>
<tr><td rowspan="2">②コミュニケーション力（400 点）</td><td>英語資格試験</td><td>100 点</td></tr>
<tr><td>面接試験（口頭試問を含む）</td><td>300 点</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

2．第二次選抜における面接試験の方法、期日及び会場

1）日本国外からの出願者

面接試験は出願者個人とのインターネット（Skype）接続で行います。 第一次選抜合格者と調整し、Skype 接続テストの日時と面接試験の日時を決定します。詳細は第一次選抜合格者にEメールにて連絡します。日本国外からの出願者は高速かつ安定してインターネット通信をできる環境を準備し、Skype ID を取得して面接の準備を行ってください。

接続不良のために、各学部の定める期間内に面接試験が完了できない場合は面接試験を欠席したものとみなします。

面接試験日・接続テスト日の調整	2017年 1月20日（金）～1月26日（木）
面接試験日・接続テスト日の通知	2017年 1月27日（金）～2月1日（水）の期間中いずれかの日時
Skype接続テスト	2017年 2月2日（木）～2月9日（木）の期間中いずれかの日時
面接試験	2017年 2月10日（金）～2月21日（火）の期間中いずれかの日時

2）日本国内からの出願者

面接試験は静岡キャンパスまたは浜松キャンパスのいずれかで行います。詳細は第一次選抜合格者にEメールにて連絡します。

面接試験日の通知	2017年 1月27日（金）～2月1日（水）の期間中いずれかの日時
面接試験	2017年 2月10日（金）～2月21日（火）の期間中いずれかの日時

Ⅵ 合格発表

第一次選抜・第二次選抜の合否結果は下記の日程で出願者に対し E メールにて通知します。また第二次選抜の合格者は Web サイト（http://www.abp.icsu.shizuoka.ac.jp） でも公表します。

第一次選抜合格発表	2017年 1月19日（木）
第二次選抜合格発表	2017年 3月10日（金）

Ⅶ 入学手続きと入学日

詳細に関しては合格者にEメールにて通知します。

入学手続き	2017年 9月下旬
入学日	2017年 10月1日（日）

Ⅷ 注意事項

1．入学検定料及び授業料

入学検定料及び入学料については徴収しません。授業料については、1 年目は徴収しません。さらに 2～4 年目は成績により授業料の 50%もしくは 100%が不徴収となります。また授業料の他に必要な諸経費が発生することがあります。

2．入学に係る初期費用（概要）

	事項	費用
1	学生生活関係諸経費 ・学生教育研究災害傷害保険料・学生賠償責任保険等（4 年間分） ・学生福利厚生会費（4 年間分） ・後援会費 ・学会費 ・卒業祝賀会経費等	2～4 万円程度 （学部、学科によって異なります。その他、住居にかかる保険料等が発生することがあります。）
2	ノート型パーソナルコンピュータの共同購入費	・情報学部 18 万円程度 ・理学部・生物科学科 15～20 万円程度 ・工学部 10～15 万円程度 （合格者には個別に連絡しますが、予めご案内します。）

※入学手続終了後、上記の他に、諸経費の納付及びその他関係書類の提出が必要となることがあります。

3．入学後の生活費

入学後の生活費は個人負担です。食費・寮費・雑費などを併せて、月額約7万円必要です。
寮費に関しては以下のWebサイトを参照してください。

http://www.icsu.shizuoka.ac.jp/japan/0112.htm

4．問い合わせ先

〔窓口〕 静岡大学 グローバル企画推進室
〔E メールアドレス〕 abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp

5．試験結果の開示申請

第二次選抜の不合格者を対象として、入学試験成績等の開示申請を下記の要領で受け付けます。申請に関する問い合わせは、合格発表以降、下記の窓口へEメールにて行ってください。申請の手続き及び必要な書類等について説明します。

〔窓口〕 静岡大学 グローバル企画推進室
〔開示申請書類の受付期間〕 2017 年 11 月 15 日（水）～12 月 15 日（金）（消印有効）
〔E メールアドレス〕 abpquery@suml.cii.shizuoka.ac.jp

6．個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取扱うものとします。

①出願書類に記載された個人情報については、a. 入学者選抜（出願処理、選抜実施）、b. 合格発表、c. 入学手続業務を行うために利用する。
②入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成に利用する。
③入学者の個人情報については、a. 教務関係（学籍、修学指導等）、b. 学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、c. 授業料徴収に関する業務を行うために利用する。
④上記①及び②の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、個人情報の全部または一部を提供します。

［別表 1］ GCE・A レベル資格の扱いについて

英国の大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（General Certificate of Education Advanced Level）資格を有する者で、2017 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者に出願資格を認めます。出願に必要な科目数や評価は次のとおりです。

GCE・A レベル資格　学部別基準

人文社会科学部	・A レベル試験 3 科目 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 なお、AS レベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。
教育学部	・A レベル試験 3 科目 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。
情報学部	・A レベル試験 3 科目以上 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 なお、AS レベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。 ・情報科学科では数学，行動情報学科では数学及び心理に関する科目を含むものとします。（すべて A レベル試験）
理学部	・A レベル試験 1 科目以上 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。
工学部	・A レベル試験 3 科目以上 ・AS レベル試験 2 科目が A レベル試験 1 科目に相当するものとします。 なお、AS レベル試験のみは不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。 ・数学及び理科（物理又は化学）に関する科目を含むものとします。
農学部	・A レベル試験 1 科目 ・AS レベル試験は不可とします。 ・成績は合格（E 評価以上）のものに限ります。 ・理科（物理，化学又は生物）に限ります。

［別表 2］ 出願に必要な受験科目

下記に示す科目を受験していない場合には、出願することができません。ただし、EJU の「日本語」科目についてのみ、過去 2 年以内に受験した日本語能力試験（JLPT）のスコアを提出することで出願要件を満たすものとします。

学部	学科・課程		併願	日本留学試験（EJU）・日本語能力試験 (JLPT)				英語資格試験
				日本語	総合科目	理科	数学	
				EJU（400 点満点）聴解・聴読解・読解/JLPT	（各 200 点満点・英語での受験可）			
人文社会科学部	昼間コース	社会学科	不可	○	○		コース 1	以下のうちいずれか 1 つ TOEFL (PBT) TOEFL (iBT) TOEIC IELTS
		言語文化学科		○	○		コース 1	
		法学科		○	○		コース 1	
		経済学科		○	○		コース 1	
教育学部	学校教育教員養成課程			○	○		コース 1 または 2	
情報学部	情報社会学科			○	○		コース 1 または 2	
	情報科学科		可	○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	
	行動情報学科			○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	
理学部	数学科			○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	
	物理学科			○		物理必修 他 1 科目自由選択	コース 2	
	化学科			○		化学必修 他 1 科目自由選択	コース 2	
	生物科学科			○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	
	地球科学科			○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	
工学部	機械工学科			○		物理・化学	コース 2	
	電気電子工学科			○		物理・化学	コース 2	
	電子物質科学科			○		物理・化学	コース 2	
	化学バイオ工学科			○		物理・化学	コース 2	
	数理システム工学科			○		物理・化学	コース 2	
農学部	生物資源科学科			○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	
	応用生命科学科			○		物・化・生から 2 科目自由選択	コース 2	